



ゆり組だより

6月号



平成30年6月20日 ときわ保育園 担当 鈴木(美)

何日も前から遠足を楽しみにしていた子ども達。
親子でアスレチックをしたり、みんなでお弁当を食べたり... 笑顔がいっぱい溢れた遠足となり、また一つ大切な思い出が出来たようです。ご参加ありがとうございました。

さて、食育の日に「お好み焼き作り」を行ないました。事前に粘土で「お好み焼き」を作り、ひっくり返す練習をするなど準備はバッチリ。はいはい、生地作りからスタートです。小麦粉に水を入れ混ぜていくと、「あぁ～トロトロになった!」と驚く姿や、キャベツを手でちぎる際には、「これくらいいいかな」とグループ内で確認し合う場面も見られました。ホットプレートの前では、焼かれる音や匂いに「おいしそう!」「お祭りみたい!」など釘付けでした。ひっくり返す作業は保育者と一緒に行ないましたが、練習とおりのうまいくと「完璧!」と得意気だったり、友だちに声援を送るなどの声も聞かれました。自分達で作った、お好み焼きの味は格別だったようで、ほっぺにソースや青のりが付くほど、夢中で食べる姿が可愛らしかったです。

今月、6月10日の「時の記念日」にちなみ、カエルの時計の製作をしました。まだ時間と理解するのが難しい子もいますが、時計に興味を持って取り組むことが出来ました。日々の生活の中でも大切な時間を過ごせるよう、働き掛けをしたいと思います。

